



フロントデタッチャブルドッキングキット

一般情報

表1。一般的な情報

キット	推奨ツール	スキルレベル ⁽¹⁾	時間
53803-06	セーフティグラス、トルクレンチ		1.5 時間

(1) トルク値に合わせた締め付け、またはその他適切なツールと技術が必要です

キット内容

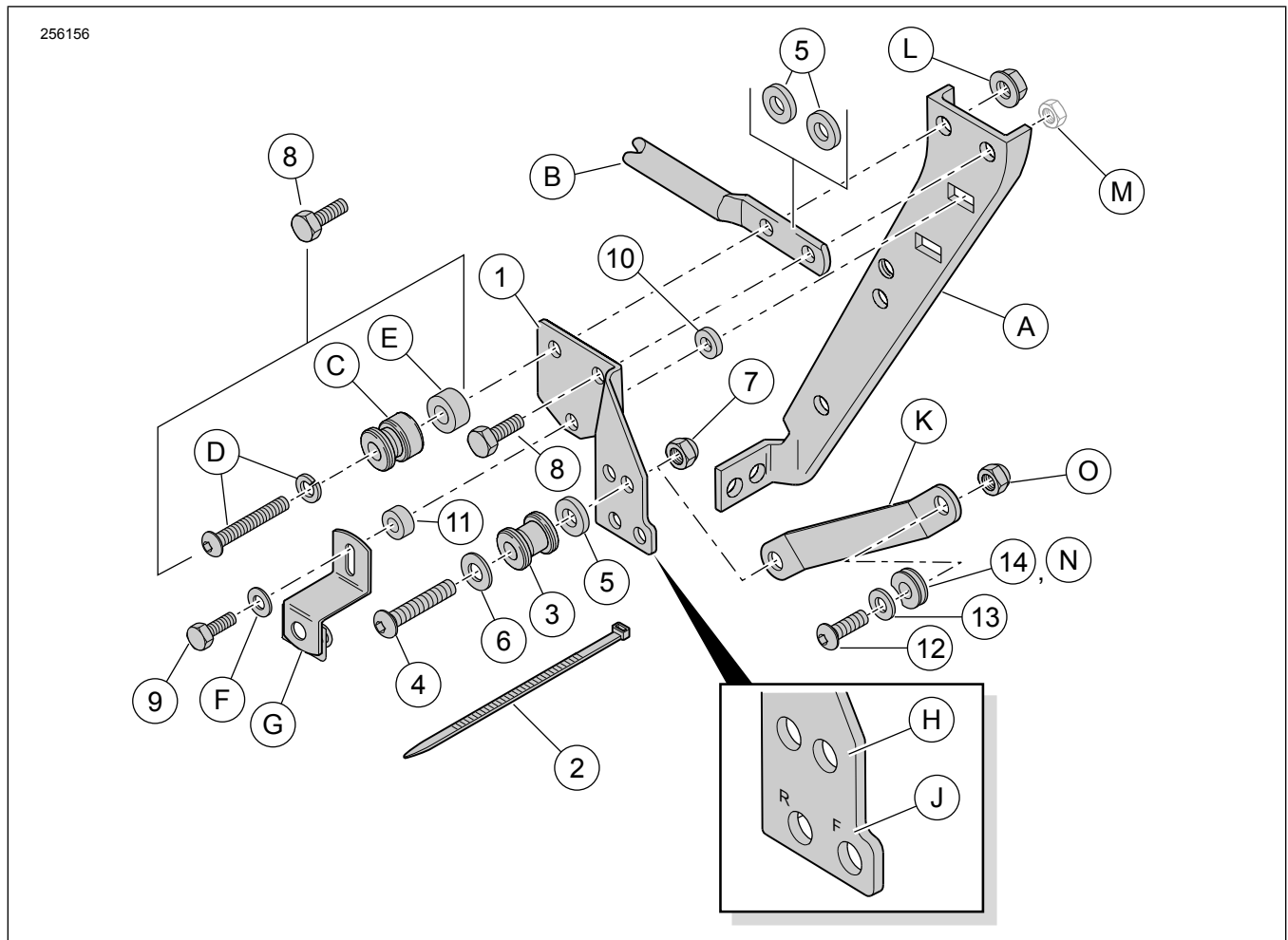


図1。キット内容: 単独設置用フロントドッキングキット

表2。キット内容: Holdfast Docking Hardware Kits (Holdfast ドッキングハードウェアキット)

<input checked="" type="checkbox"/>	アイテム	数量	説明	部品番号	注記:
<input type="checkbox"/>	1	1	マウントブラケット、右側	53759-96B	
<input type="checkbox"/>		1	マウントブラケット、左側(図示なし)	53758-96C	
<input type="checkbox"/>	2	1	ケーブルストラップ	10073	
<input type="checkbox"/>	3	2	ドッキングポイント	53684-96A	
<input type="checkbox"/>	4	2	六角穴付きボタンボルト 3/8-16x2インチ。(51mm)	4215	28.5-37 N・m (21-27 ft-lbs)
<input type="checkbox"/>	5	6	焼き入れワッシャー、 3/8インチ内径、1/8インチ (3.2mm)厚	6532	
<input type="checkbox"/>	6	2	フラットワッシャー、ク ローム、3.8インチ内 径、1/16インチ(1.6mm) 厚	94067-90T	
<input type="checkbox"/>	7	2	六角ロックナット、ナイ ロック、薄型、3/8-16	7667	
<input type="checkbox"/>	8	4	キャップスクリュー、六 角ヘッド、5/16-18x1イ ンチ(25.4mm)	4017	20.3-25.8 N・m (15-19 ft-lbs)
<input type="checkbox"/>	9	2	キャップスクリュー、六 角ヘッド、1/4-20x7/8 インチ(22.2mm)	3802W	FLHRC/IおよびFLHRS/Iを除く全てのモデル 13.6-19 N・m (10-14 ft-lbs)
<input type="checkbox"/>		2	キャップスクリュー、六 角ヘッド、1/4-20x1-1/2 インチ(38.1mm)	2872W	FLHRC/IおよびFLHRS/Iモデルの場合 13.6-19 N・m (10-14 ft-lbs)
<input type="checkbox"/>	10	2	スペーサー、1/4インチ 内径、1/8インチ(3.2mm) 厚	5735	
<input type="checkbox"/>	11	2	スペーサー、1/4インチ 内径、9/16インチ(14.3 mm)厚	5839	FLHRC/IおよびFLHRS/Iモデルの場合
<input type="checkbox"/>	12	2	六角穴付きボタンボルト 5/16-18x1インチ	94394-92T	20.3-25.8 N・m (15-19 ft-lbs)
<input type="checkbox"/>	13	2	ワッシャー、フラット	94066-90T	
<input type="checkbox"/>	14	2	ブッシング、ドッキング ポイント(ノッチ付き)	53123-96	
キットには含まれない本文中記載のアイテム:					
<input checked="" type="checkbox"/>	A	標準装備品サドルバッグサポートブラケット			
<input checked="" type="checkbox"/>	B	キット53804-06のリアドッキングポイントブラケット			
<input checked="" type="checkbox"/>	C	キット53804-06のドッキングポイント			
<input checked="" type="checkbox"/>	D	キット53804-06の、2-1/4インチ(57mm)長のボタンヘッドスクリューとロックワッシャー			
<input checked="" type="checkbox"/>	E	0.385インチ(9.8mm)スペーサー			
<input checked="" type="checkbox"/>	F	標準装備のワッシャー			
<input checked="" type="checkbox"/>	G	標準装備品サドルバッグマウントブラケット			
注記:					
<input checked="" type="checkbox"/>	H	両側のドッキングポイントは、1997年以降のモデルではフロント(前側)の穴に、1994年から1996年のモデルではバック(リア側)の穴に取り付けなければなりません。			
<input checked="" type="checkbox"/>	J	1997年から2001年までのモデルには、下部の2つの穴に2つのエアフィッティングを取り付けます。2002年モデルでは、エアフィッティングを1つ、右側ブラケットのフロント(前側)の穴に取り付けます。2003年以降のモデルでは、エアフィッティングは左側ブラケットの前側の穴に移さなければなりません。			

表2。キット内容: Holdfast Docking Hardware Kits (Holdfast ドッキングハードウェアキット)

☑	アイテム	数量	説明	部品番号	注記:
☑	K		ラゲッジラックまたはシシーバーアップライトキットのブラケット。		
☑	L		キット53658-05のロックナット(1994年から1996年モデルまで)。 サドルバッグポートブラケット(A)の溶接ナット(1997年モデル以降)。		
☑	M		サドルバッグサポートブラケット(A)の溶接ナット。		
☑	N	2	ドッキングポイントのブッシング(ノッチなし)(1994年から1996年モデルまで、キット53660-05に付属)。		
☑	O	2	ナット(1994年から1996年モデルまで、キット53660-05に付属)。		

注記

車両からアイテムを取り付けたり取り外したりする前に、全ての内容物がキット内にあることを確認します。

概略

適合モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.com内のパーツ&アクセサリーページ(英語版のみ)をご覧ください。

下記のページで入手できる最新版のインストラクションシートを必ず使用してください。www.harley-davidson.com/isheets

ハーレーダビッドソン社のカスタマーサポートセンター(1-800-258-2464(米国内のみ)または1-414-343-4056)にお問い合わせください。

注記

図2は、フロントドッキングキット(53803-06)とリアドッキングキット(53804-06)の取り付け位置を示します。

一部のデタッチャブルハーレーダビッドソン純正モーターアクセサリーを正しく取り付けするためには、これらのキットを設置する必要があります。

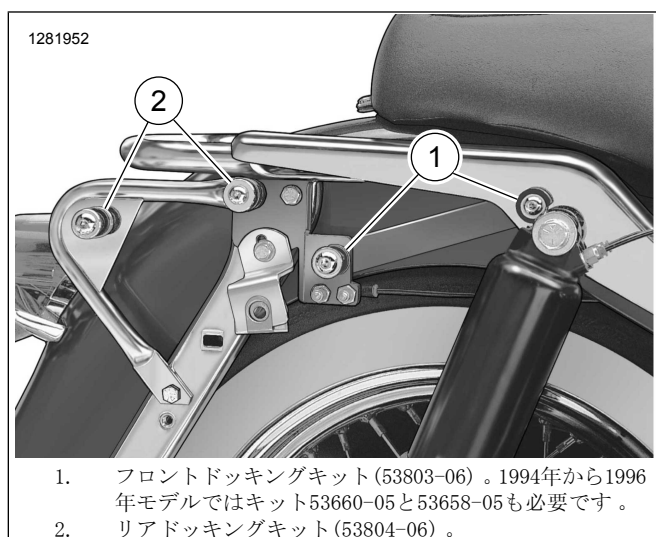


図2。ドッキングポイントの位置

1994年から1996年モデルに必要な追加パーツ

デタッチャブルパッセンジャーシシーバーアップライト(52805-97A)の取り付けには、2つの5/16-18ロックナットを含

むキット53660-05(図2、アイテム1)および53658-05が必要です。これらのキットはハーレーダビッドソンジャパン販売代理店にて別途お買い求めいただけます。

準備

1. サドルバッグを取り外します。オーナーズマニュアルを参照してください。
2. サイドカバーを取り外す。オーナーズマニュアルを参照してください。
3. メインヒューズを取り外します。オーナーズマニュアルを参照してください。
4. シートを取り外します。オーナーズマニュアルを参照してください。
5. エアフィッティングが取り付けられている側のフェンダーサポートカバーを取り外し、設置のために置いておきます。
6. エアフィッティングをブラケットから取り外し、ブラケットを廃棄します。
7. 「図3」を参照。車両の両側にあるスクリュー(3)を取り外し、廃棄します。
8. 下側のスクリューからワッシャーを外し、サドルバッグブラケットの設置のためにとっておきます。

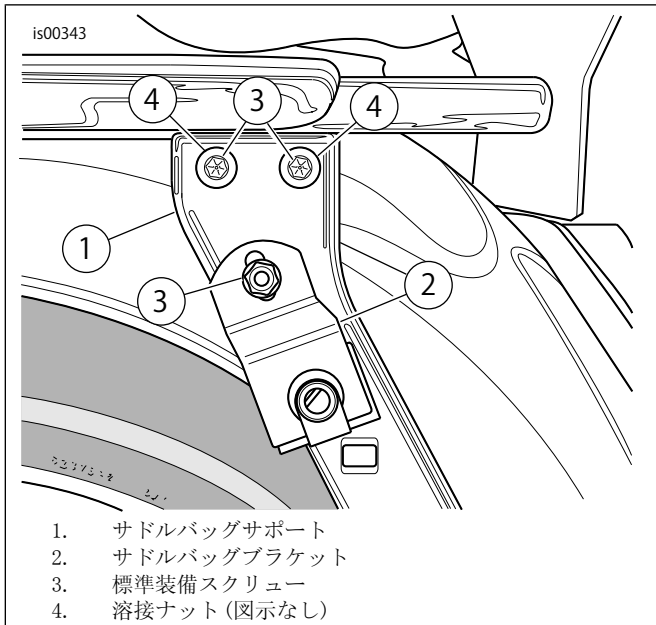


図3. 標準装備スクリュー(左側を図示)

取り付け

1. 注記

単独設置用フロントドッキングキットの取り付け方法は、リアドッキングキット併設用フロントドッキングキットとは異なります。

「図1」を参照。フロントドッキングポイントマウントブラケット(1)は左右で異なります。下側の穴のそばに刻印された文字が外側を向くようにしてください。(F)がフロントを、(R)がリアを指します。

車両の片側にマウントブラケット(1)を設置します。

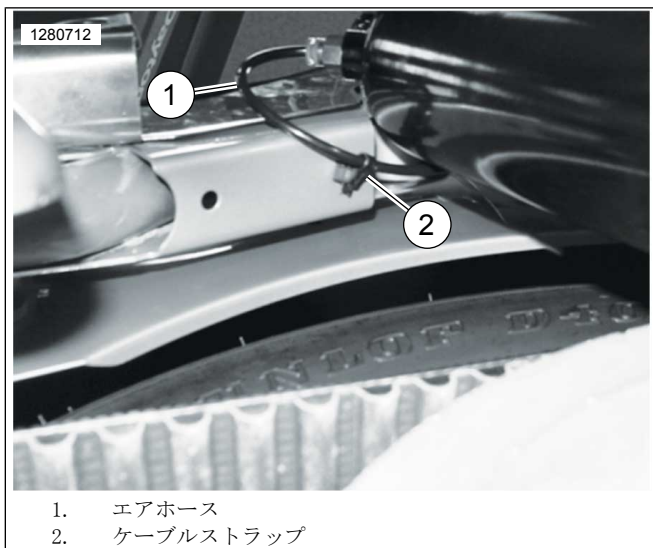
2. リアドッキングキットがない場合: 図1を参照してください。次のようにマウントブラケットを取り付けます。

- a. 5/16-18x1インチ(25mm)長のスクリュー(8)を上側の穴の両方に取り付けます。
- b. 1/8インチ(3.2mm)厚のスペーサー(5)を、マウントブラケット(1)と標準装備(OE)サドルバッグサポートブラケット(A)の間のそれぞれのスクリューに取り付けます。
- c. 両方のスクリューを指で締めます。

3. リアドッキングキットがある場合: 図1を参照してください。次のようにマウントブラケットを取り付けます。

- a. フロントドッキングキット(53803-06)の5/16-18x1インチ(25mm)長のスクリュー(8)をブラケット(1)の前側上部の穴に取り付けます。リアドッキングキット(53804-06)のブラケット(B)の前面を通して、マウントブラケット(1)と標準装備サドルバックサポートブラケット(A)の間に設置します。

- b. リアドッキングキット(53804-06)の、5/16-18x2-1/4インチ(57mm)長のスクリューとロックワッシャー(D)、ドッキングポイント(C)、0.386インチ(9.8mm)厚のスペーサー(E)を、リアドッキングキット(53804-06)のブラケット(B)の上側後部の穴に取り付けます。マウントブラケット(1)と標準装備サドルバッグサポートブラケット(A)の間に設置します。
 - c. 両方のスクリューを指で締めます。
4. 「図1」および「表2」を参照してください。リアサドルバッグマウントを設置します。
- a. 1/4-20スクリュー(アイテム9、長さは1インチまたは7/8インチで、モデルによって異なります)を、ワッシャー(F)とサドルバッグマウントブラケット(G)のスロットを通して差し込みます。
 - b. FLHR、FLHT、またはFLTRモデル: 以前取り付けられていたスクリューの真下にある、マウントブラケット(1)の下部の穴にねじを挿入します。
 - c. FLHRCまたはFLHRSモデル: 9/16インチ(14.3mm)厚のスペーサー(11)をスクリューのねじ山に取り付け、以前取り付けられていたスクリューの真下にある、マウントブラケット(1)の下部の穴にねじを挿入します。
 - d. 1/8インチ(3.2mm)厚のスペーサー(10)をスクリューのねじ山に取り付け、サドルバッグサポートブラケット(A)とクリップナットに挿入します。締め付ける。
トルク: 13.6-19 N·m (120-168 in-lbs)
 - e. アッパースクリューを両方固定します。締め付ける。
トルク: 20.3-25.8 N·m (15-19 ft-lbs)
 - f. 反対側も繰り返します。
5. エアホースとエアフィッティングを必要に応じて固定します。
- a. 1997年~2001年モデル: 右側のブラケットの一番下にある2つの穴(「F」および「R」の刻印あり)を通して2つのエアフィッティングを固定します。
 - b. 2002年モデル: このモデルのみ、エアフィッティングは1つとなっています。右側のサイドブラケットの、「F」と刻印された穴に設置されていなければなりません。
 - c. 2003年以降のモデル: 図4を参照してください。左側のショックアブソーバーエアホース(1)をエアバルブから取り外し、トップショックマウントの下にくぐらせます。図示されている通り、エアホースの固定にはケーブルストラップ(2)を使用し、ねじれや挟み込みのないようにします。エアホースをエアバルブに再度取り付け、エアバルブを左側のブラケットの「F」と刻印された穴の中に取り付けます。

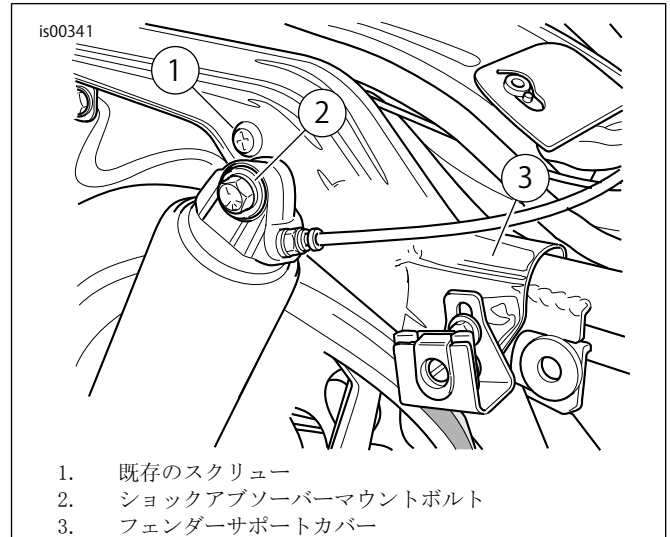


1. エアホース
2. ケーブルストラップ

図4. 2003年モデル以降のエアホースの取り直し

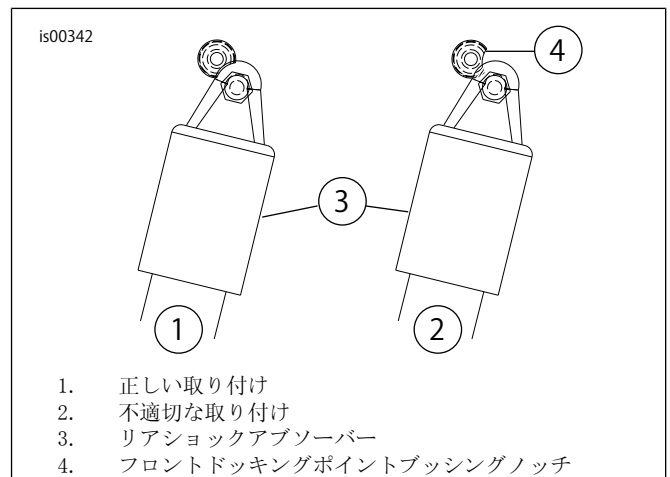
6. ショックアブソーバーに空気を追加します。オーナーズマニュアルを参照してください。
7. 「図7」および「図1」を参照してください。ワッシャー(6)をこのキットのボタンヘッドスクリュー(4)のねじ山に取り付けます。
8. 図示された通りの向きで、スクリューのねじ山にドッキングポイント(3)を取り付け、さらにスペーサー(5)を取り付けます。
9. スクリューのねじ部を下記の通りに挿入します。
 - a. 1994年～1996年モデル：最後方の穴(H)を通してマウントブラケット(1)に差し込みます。
 - b. 1997年以降のモデル：最前方の穴(H)を通してマウントブラケット(1)に差し込みます。
 - c. スクリューのねじ部をブラケット(53805-99、アイテムK、ラックまたはシシーバーアップライトキットに付属)の大きい方の穴に通し、ロックナット(7)で緩く固定します。
 - d. ドッキングポイントの調整のため、ロックナットはわずかに緩めたままにしておきます。
 - e. 反対側も繰り返します。
10. フロントドッキングポイントを取り付けます。
 - a. 「図1」を参照。キットからドッキングポイントブッシング(14またはN)、スクリュー(12)、およびフラットワッシャー(13)を取り出します。
 - b. スクリューのねじ部にフラットワッシャーを、その後ブッシングを取り付けます。
 - c. 取り外しておいたフェンダーサポートカバーを取り付けます。
 - d. ブラケット(K)の小さいほうの穴とフェンダーサポートカバーにスクリューを挿入します。

- e. フェンダーサポートの溶接ナット(1994年～96年モデルの場合はナット(0))にスクリューをねじ込みます。
- f. 「図6」を参照。ブッシングノッチ(4)を「正しい」位置(1)まで回します。
- g. スクリューを固定します。締め付ける。
トルク：26 N·m (19 ft-lbs)
- h. 反対側も繰り返します。



1. 既存のスクリュー
2. ショックアブソーバーマウントボルト
3. フェンダーサポートカバー

図5. フロントドッキングポイントの位置



1. 正しい取り付け
2. 不適切な取り付け
3. リアショックアブソーバー
4. フロントドッキングポイントブッシングノッチ

図6. ドッキングポイントノッチの位置

11. **注記**
位置に応じて異なるデタッチャブルアクセサリーが噛み合います。

ドッキングポイントを調整します。

- a. 該当するアクセサリーの取り扱い説明書に書かれている通りに、ドッキングポイントにデタッチャブルアクセサリーを固定します。
- b. リアドッキングポイントファスナーを固定します。締め付ける。
トルク：61-63.7 N·m (45-47 ft-lbs)

12. OE ファスナーで右フロントサドルバッグブラケットを設置します。締め付ける。

トルク：6.8-10.8 N・m (5-8 ft-lbs)

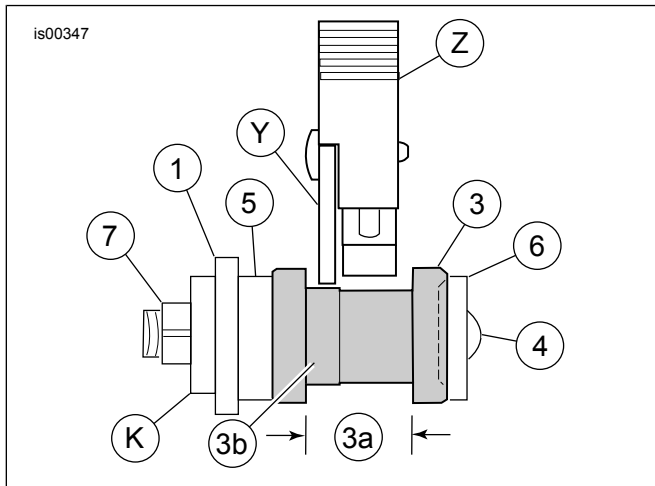


図7。ドッキングポイントでのラッチの適切な配置

表3。ドッキングポイントでのラッチの適切な配置

アイテム	詳細(数量)
数字と文字はキット内容リストと同様です。	
1	マウントブラケット
3	ドッキングポイント
3a	ドッキングポイントネック
3b	ドッキングポイントの表面を持ち上げた状態
4	ボタンヘッドスクリュー
5	スペーサー
6	平ワッシャー
7	ロックナット
K	ラックまたはアップライトキットのブラケット
キット内容リストにないアイテム。	
Y	ラゲッジラックまたはシシーバーアップライトのサイドプレート
Z	ラゲッジラックまたはシシーバーアップライトのラッチ

完成

1. メインヒューズを取り付ける。オーナーズマニュアルを参照してください。
2. サイドカバーを取り付けます。オーナーズマニュアルを参照してください。
3. サドルバッグを取り付けます。オーナーズマニュアルを参照してください。
4. シートを取り付けます。オーナーズマニュアルを参照してください。